

< 総合型地域スポーツクラブ活動実態調査票 >

令和 年 月 日現在

フリガナ				
クラブ名				
フリガナ			クラブでの役職	会長・理事長・委員長等
代表者氏名				
TEL			E-mail	
ホームページ アドレス				ない
上記の内容は全てホームページ等に公開します。公開しない場合は○印を付けてください。				公開しない

必須連絡担当者(重要な書類を郵送・メールする際に使用します。必ず連絡が取れる情報を記入してください。)

フリガナ			クラブでの役職	クラブマネジャー・事務局長等
連絡担当者氏名				
担当者連絡先	TEL	事務所 携帯		FAX
	郵送先	〒		
	E-mail	@		

クラブ組織・施設について

法人格	ある ・ ない	(ある場合)法人登記日	年 月 日	
定款・規約・会則	ある ・ ない			
事務所	ある ・ ない	(ある場合) 設置形態	1. 学校施設内 2. 公共スポーツ施設内 3. その他公共施設内 4. 賃貸 5. 所有 6. その他()	
事務局員	有給	人		無給 人
クラブマネジャー	有給	いる ・ いない	(いる場合)	氏名
	無給	いる ・ いない		給与
運営委員会等	ある ・ ない	(ある場合)人数	人	
定期総会	ある ・ ない	(ある場合)頻度	回/年	
実技指導者	有給	人		無給 人
クラブハウス	ある ・ ない	(ある場合) 設置形態	1. 学校施設内 2. 公共スポーツ施設内 3. その他公共施設内 4. 賃貸 5. 所有 6. その他()	
広報誌	ある ・ ない	(ある場合)発行頻度	回/年	

活動内容について

活動対象地域	市・町	地区	会員数	人	
活動施設	1. 小中学校施設 2. 高校施設 3. 大学施設 4. 公共スポーツ施設 5 その他.()				
定期教室	内容	対象者	月会費	頻度	備考
	(例)サッカー	小・中学生	3,000 円/月	週 1 回	
イベント等	内容	対象者	参加費	頻度	備考
	(例)デイキャンプ	幼児～成人	200 円	年 2 回	会員以外も参加可能
活動種目数	種目		(内、文化活動数)	種類	

会費・寄付金・予算について

※定期教室の月会費に関しては前項目(活動内容について)に記載してください

個人会員	入会金	ある ・ ない	(ある場合)金額	円
	年会費	ある ・ ない	(ある場合)金額	円
賛助会員	ある ・ ない		(ある場合)年額	円
寄 付 金	個人	ある ・ ない	計	円/年
	法人	ある ・ ない	計	円/年

年間活動予算	約	万円
--------	---	----

その他

補助金・助成金 (今年度)	市町村	ある ・ ない	(ある場合)金額	約	万円	
	スポーツ振興くじ 助成(toto)	ある ・ ない	(ある場合)金額	約	万円	
	その他	名称・金額	約			万円
指定管理者受託	ある ・ ない	(ある場合) 施設名				
その他 委託事業	ある ・ ない	(ある場合) 事業名・予算	約			万円
学校との連携 (小学校・中学校 高等学校・大学他)	授業に 指導者を派遣	ある ・ ない	(ある場合)学校名			
	学校行事に 指導者を派遣	ある ・ ない	(ある場合)学校名			
	部活動に 指導者を派遣	ある ・ ない	(ある場合)学校名			
	学生・生徒が クラブを指導	ある ・ ない	(ある場合)学校名			
	その他					

必須<彩の国 SC ネットワーク新規正会員登録要件チェック>

※下記要件について当てはまる項目にチェックしてください

※左のチェックボックス(□)をクリックするとチェックマークに変更されます

- ☐ 日常生活圏を基盤とした活動地域を指定すること。
☐ 年間を通じて、定期的・継続的に多種目・多世代の活動をする事。
☐ 地域住民が自主的、主体的に運営する非営利組織であること。

☐ 規約・会則等、年間事業計画、年間収支予算、役員名簿を有すること。
☐ 事務局を設置し、クラブマネジャーを位置づけること。
☐ 会員によって構成される運営委員会等を設置すること。
☐ 定期総会を開催すること。
☐ 適切なスポーツ指導者を配置すること。
☐ 会員から会費（参加料等を含む）を徴収すること。
☐ 地域住民の誰もが自由に参加できること。

各項目の要件の詳細については、別紙【補足(参考資料)】を御参照ください。

彩の国 SC ネットワーク新規正会員登録要件 【補足】

総合型地域スポーツクラブとは、だれもが、いつでも、どこでも、いつまでも、気軽にスポーツを楽しむことができる、地域の人たち一人ひとりの力によってつくりあげるクラブです。さらに、市町村や地域スポーツ・レクリエーション団体等と連携・協力し、スポーツや健康づくりにとどまらず、親睦・交流を深め、豊かな地域社会の実現を目指すものです。

埼玉県では、下記の全項目を満たすクラブを「総合型地域スポーツクラブ」とします。

1. 日常生活圏を基盤とした活動地域を指定すること。
⇒日常生活圏は原則1市町村圏内とします。会員が他市町村から参加することは問題ありません。
 2. 年間を通じて、定期的・継続的に多種目・多世代の活動すること。
⇒定期的とは月2回以上を目安とします。また、多種目とは2種目以上としますが、同類種目は単一種目として認識します(例：サッカー、フットサル)。
 3. 地域住民が自主的、主体的に運営する非営利組織であること。
⇒指導者や事務局員も含め、運営に関わる人を多く募ることは重要ですが、少なくとも役員の半数以上は地域住民で構成してください。
- 上記の項目を満たした上で、下記の全てを満たす組織であること。
- ①規約・会則等、年間事業計画、年間収支予算、役員名簿を有すること。
⇒法人格を取得しているクラブは必須資料です。法人格を有さないクラブについても組織を運営する上で必ず作成してください。
 - ②事務局を設置し、クラブマネジャーを位置づけること。
⇒事務局は関係者宅でも構いません。郵送物などの送付先が存在するようにしてください。また、クラブマネジャーは必ずしもこの名称でなくても構いません。理事長や事務局長などクラブのマネジメントをする方の配置も必要です。なお、理事長や事務局長については資格の有無は問いません。
 - ③会員によって構成される運営委員会等を設置すること。
⇒事務局会議とは別に会員や指導者などクラブに関わる関係者で構成された運営委員会等を設置してください。法人格を有するクラブが開催する理事会等もこれに該当します。
 - ④定期総会を開催すること。
⇒法人格を有するクラブは必須ですが、任意団体についても組織の運営上、必ず開催してください。
 - ⑤適切なスポーツ指導者を配置すること。
⇒資格取得者に限定するものではありません。適正な資格を取得した指導者を配置することが望まれますが、資格を取得していなくても適切な指導ができる指導者であれば問題ありません。また、クラブと指導者等、組織全体で安全確保の徹底及び暴力行為の根絶に取り組んでください。
 - ⑥会員から会費（参加料等を含む）を徴収すること。
⇒会費等の設定については、各クラブで決定していただきますが、基本的には会費等を徴収して自主財源を確保してください。ただし、クラブの広報活動を兼ねた無料イベントの実施などはこのことにあたりません。
 - ⑦地域住民の誰もが自由に参加できること。
⇒地域住民の誰もが会員になれる環境であることを意味します。また、会員以外の地域住民が参加できるようなイベント等を積極的に開催していくことをお勧めします。

令和4年4月1日策定